



2月28日、福井本社にてタッセイの創業者田中正義相談役の白寿をお祝いしました。

出社される相談役を社員で待ち構え、正面玄関の自動扉が開くと同時に大拍手！
一瞬驚いた表情を見せた相談役でしたが、「お誕生日おめでとうございます！」と声をかけると、
すぐに笑顔を見せてくださいました。

「毎日を過ごす上で一番身体に悪いものはストレス。
私はストレスがないから98歳でもこんなに元気でいられている。
ストレスを与えないでいてくれて本当にありがとうございます。」
と笑いも交えつつ、感謝の言葉を述べた相談役。



これからも温かく、ときに厳しくタッセイを見守りながら、
大好きなゴルフやお酒を楽しみながら、
元気に過ごしてほしいと社員一同心から願っています。
この度は本当におめでとうございました♪



※今月は「教えて！クロちゃん！」はお休みとさせていただきます。

発行 TASSAI 「誰に心を届ける会社。
株式会社タッセイ 2019年3月15日発刊 Vol.050



タッセイ通信

「建材」と「愛」をお届けするタッセイの「人柄」を見せる情報誌



三代目奮闘記



皆さま、こんにちは！2014年5月から発刊を始めたこのタッセイ通信も
おかげ様で50号を迎えることができて嬉しいタッセイ3代目副社長の田中陽介です。
これからも「建材」と「愛」と「人柄」をお届けできればと思いますので、
どうぞ愛顧のほどお願いいたします。

このところ連日、若い大学生たちと話をする日々が続いています。
理由は3/1からスタートした新卒採用活動のため。
自分が前面に出て採用を行うようになって今年で5年目ですが、
毎年のように状況が変わり、特に近年の学生さんの売り手市場と
スケジュールの前倒しには驚きます。



採用イベントでのプレゼンの様子。
そろそろ声が枯れてきましたね…

さて、苦労と失敗を重ねながらも毎年色々と勉強したり着いた
自分なりの今どきの採用の傾向について書いてみたいと思います。

- ①「企業が学生を選ぶ。から、学生さんに選ばれる企業になる。」
- ②「どれだけ学生さんの悩みに寄り添って、味方になれるか。」
- ③「真面目で堅いより、柔軟で柔らかい接点が今の学生さんには届きやすい。」
- ④「企業を伝える見た目やツールに、人と遊び心とイイ感じのデザインを入れる。」
- ⑤「自社の良い点を述べるより、学生さん目線に立つ。
そして第三者（先輩や友達や周囲の人）の意見の方が伝わりやすい。」
- ⑥「内定は出してからが大事。より多くの接点をつくり、不安を確信に変えていく。」
- ⑦「決してこちらから学生さんを追いかけない。真摯に相談に乗る。」

ただし、まだまだ出来ていない未熟な部分の方が多いのですが…。
このタッセイ通信をお読み頂いている採用担当の方が居たら、
是非とも色々な意見交換ができると大変ありがたいです。

株式会社タッセイ
代表取締役副社長

田中陽介

採用を行う皆さん、お互い素敵な学生さんと出会えるよう、共にがんばりましょう！！

みんなのらくがき帳

～編集部からの
自由コラムへ

こんにちは！最近花粉が気になりだした小浜営業所の竹原です。
初春と言えば花粉に悩まされる方も多いのではないか？
最近自分も花粉症デビューしたかな…と思うくらい鼻水がでます。
何がいい花粉対策があればぜひ教えて下さい。



来年こそは体調万全で
ひな祭りをしたいものです。

3月3日には、我が家でひな人形を飾りひな祭りをする予定でしたが、
自分が風邪をひいてしまい、パーティーが中止になりました。

季節の変わり目はなにかと体調も悪くなるものですね…気を付けましょう！



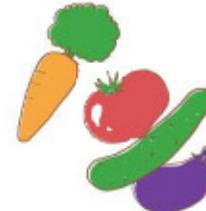
普段は聞けない!? あんなこと♪こんなこと♪

TASSAY テレフォンショッキング



名前：多田 泰次
ただ たいじ

所属：福井本社 ハウジング営業部 課長
入社：26年目
趣味：家庭菜園（予定）



タ：タッセイ通信今月号のゲストは、多田泰次さんです♪

ではまず、タッセイに入社したきっかけを教えて下さい。

多：僕が就職活動をしていた当時はタッセイが福井市の学園町というところにあって、通っていた福井工業大学から近かったので、気になってはいたんです。会社説明会がフェニックスプラザであったときに説明を聞きに行ったら、現在の田中常務が六甲おろし タッセイ ver. を歌っていて（笑）面白い会社だな、と思いました。

タ：なんですかそれ、気になります（笑）それからずっとハウジング営業ですか？

多：はい。内装工事の営業も興味がありましたけど、入社から26年間ハウジング一筋です。

タ：26年働いてみて、変わったと感じることはありますか？

多：うーん、立場も変わったし、環境も変わりました。

逆にずっと変わらないと思うのは社風ですね。

アットホームで風通しが良いところ。

タ：休日はどんなことをして過ごしているんですか？

多：愛する奥さんと娘のための運転手かな（笑）



今は趣味と言えるものがないので、今後は家庭菜園を趣味にしたいです。

奥さんの実家に畑があるので、引退したらのんびり畠耕しながら余生を過ごしたい。

いろんな種類の野菜を作って、自分で収穫したえんどう豆なんかをつまみに

ビールでも飲めれば最高だなあ～。

タ：それすごく贅沢ですね～、ぜひ実現させてほしい！

では最後に、今後の抱負をお願いします。

多：お客様からの期待を裏切らないように精度の高い仕事をしたいです。

そして後継者をきちんと育てていくこと。

プライベートでは、家庭菜園を実現させます。



なんにせよ、まずはとにかく健康第一ですね。健康であればなんでもできるので！

タ：これからも元気でタッセイを支えていってください！



多田課長、ありがとうございました！

次回は金沢支店 事務川元さん、出てくれるかな？



編集長 松山が突撃取材！

イベントレポート



みなさん、こんにちは！花粉症で鼻水と鼻づまりに悩んでいる松山です。

今回は久しぶりにイベントレポートをお届けします。

3月4日（月）いしかわ木の家ネットワーク

3月8日（金）ふくいでいい暮らし「北陸優良住宅の会」

タッセイが事務局の工務店グループで、それぞれ総会・特別講演会を実施しました。

前半は事務局松山より活動報告と今年度の活動方針を説明。今年度は5つの活動を予定しています。

- ①5月開催決定 消費増税に向けた国策セミナー
- ②7月・9月開催予定 働き方改革フォーラム
- ③タッセイ不動産・うちのことの活動推進
- ④工務店様個別勉強会の強化
- ⑤次代を担う 工務店若手経営者塾



2020年4月には省エネ基準の説明義務化や民法改正が控えているため、今から対策を練る必要があります。団体での勉強会も大事ですが、個別対応を強化し、工務店様オリジナルの進め方でサポートしていきたいと思っています。

また、後半は新建新聞社 三浦社長による特別講演会「住宅産業大予測2019」。

6年連続でお越し頂き、これから住宅産業を独自の視点でご講演頂きました。

会社のブランディング、選ばれるために「超一言」でらしさを伝える方法、

顧客の不安を消す様々な手法、価値観や理念の共有などなど

とにかく盛りだくさんの内容であつたという間の2時間でした。



「何のために住宅業界で仕事をしているのか？」

この一言は自分自身にも響く言葉でした。

工務店グループの結成のきっかけは補助金を得るためにでしたが、当初より地域に暮らすお客様やこれまでお世話になったオーナー様から「選ばれ続ける工務店」になるというスローガンで活動を続けています。これからも会員の工務店様の建てるを応援するために様々な活動を行います。是非ご期待ください！

それでは今回のイベントレポートは以上です。また次回お楽しみに♪